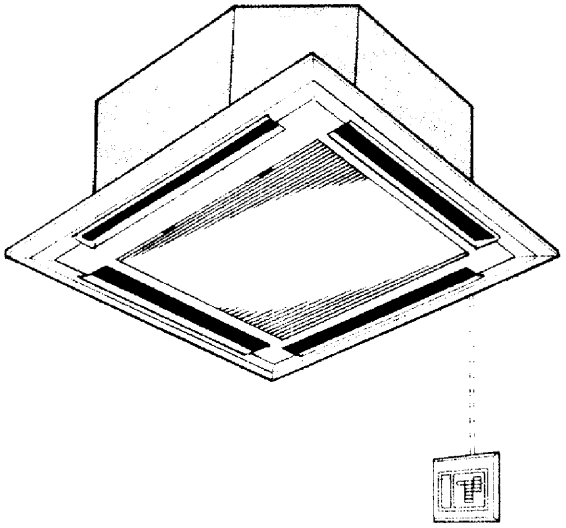
MITSUBISHI Mr.SLIM

三菱電機スリム エアコン カセット形4方向吹出し

PLH-GKDシリーズ

取扱説明書



もくじ　　ページ

1．各部の名称とはたらき……1・2
2．ご使用方法と運転内容
　冷房運転……3
　送風運転……4
　エレクトロニクスドライ運転……5
　暖房運転……6
　室温調節のしかた……7
　タイマーの使いかた……7
　風向調節のしかた……8
3．上手なご使用のしかた……9
4．お手入れのしかた……10
5．サービスをお申しつけの前に……11
6．アフターサービスと保証……12
7．工事・移設・点検について……12
8．とくに注意していただきたいこと……13
9．仕様……14
10．複数台設置時のリモコンのご注意……15
11．ワイヤレスリモコン……16
12．保守点検契約のおすすめ……別紙

上手に使って上手に節電

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。

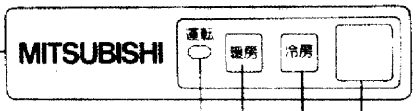
お読みになった後は保証書などと共にたいせつに保管してください。

万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役にたちます。

1. 各部の名称とはたらき

● 室内ユニット

★ 化粧パネルがワイヤレスリモコン用の場合

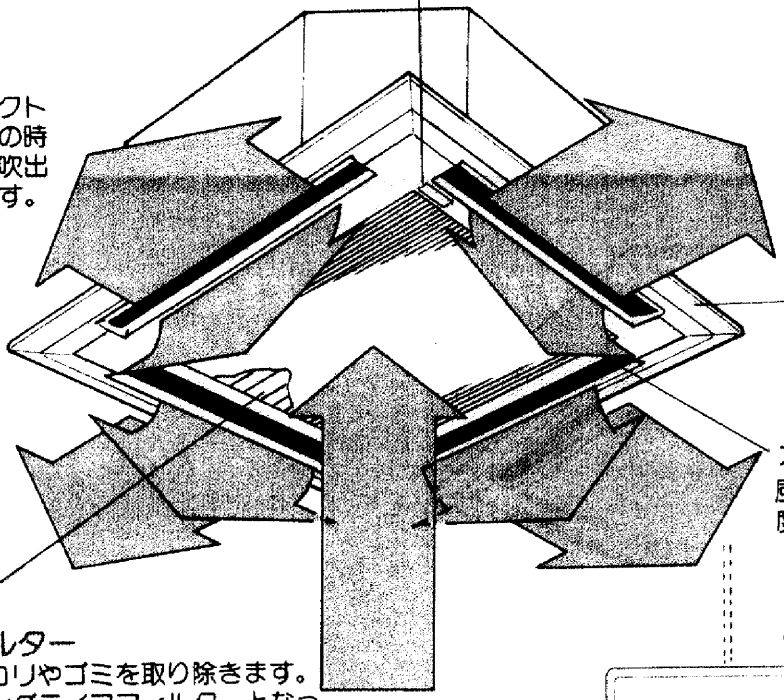


運転ランプ　受光部　応急運転スイッチ

応急運転スイッチはリモコンが使えなくなったとき使用してください。

運転内容	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風　速	強風	強風
スイング	固定	固定
風　向	水平	下向き

水平吹出
冷房およびエレクトロニクスドライの時は自動的に水平吹出にセットされます。



化粧パネル
（ワイヤードリモコン用とワイヤレスリモコン用の2種類があります。）

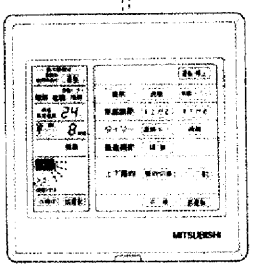
下吹出
暖房時は自動的に下吹出にセットされます。

オートベーン
風を上下に拡散したり風向角度を調節します。
（詳しくは8ページを参照ください。）

ロングライフフィルター
吸い込んだ空気のホコリやゴミを取り除きます。エアフィルターはロングライフフィルターとなっていますので通常冷房・暖房のシーズン始めなどに清掃してください。（特にほこりの多い場合はさらに多く清掃してください。）

吸込口
お部屋の空気を吸い込みます。

● リモコン



ワイヤードタイプ

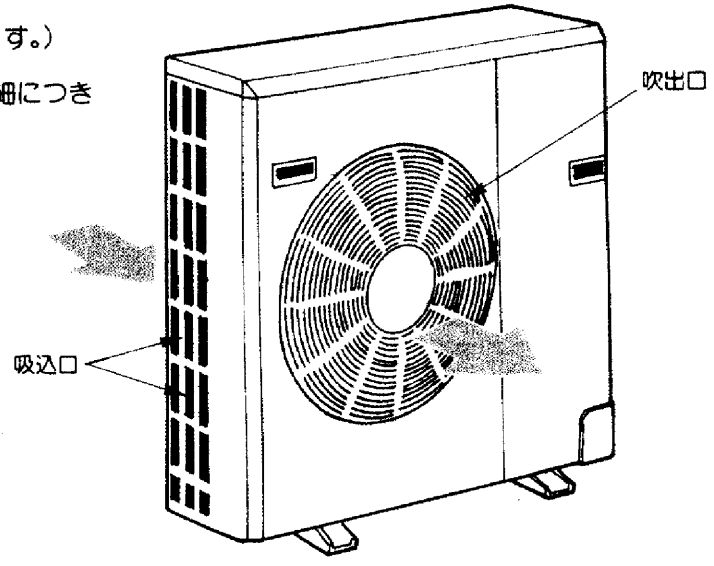
又は

ワイヤレスタイプ

● 室外ユニット

（室外ユニットは機種により形態が異なります。）

★ 室内ユニットと室外ユニットの組合せ詳細につきましては、仕様の欄をご覧ください。



●リモコン

＊ワイヤレスリモコンの操作方法については、1ページの「取扱いください」ただいたリモコンに付属の説明書を参照ください。

● 下図に示すイラストは本ユニット専用のリモコンを示します。異形態ユニットとの複数台設置の場合、組合せによってリモコンの表示部、操作部が異なる場合があります。
詳細につきましては、15ページを参照ください。

● 操作は一度セットしますと、その後は 運転 停止 ボタンの操作だけで、繰り返しご使用になれます。

液晶表示の内容

運転 表示
運転中に表示します。

暖房準備中 表示
暖房運転開始から温風が吹き出すまで表示します。

霜取中 表示
霜取運転中表示します。

集中管理中 表示
別売の集中管理リモコン等でコントロールしているときに表示します。

運転モード表示
運転状態を表示します。

設定温度 表示
選択されたご希望の設定温度を表示します。

点検 表示
ユニットで何らかの異常が発生した場合に表示が出ます。

連続・タイマー運転 表示
連続運転・切タイマー、入タイマーのモード表示をします。タイマー運転の場合は時間も同時に表示します。

風速 表示
選択された風速ノッチを表示します。

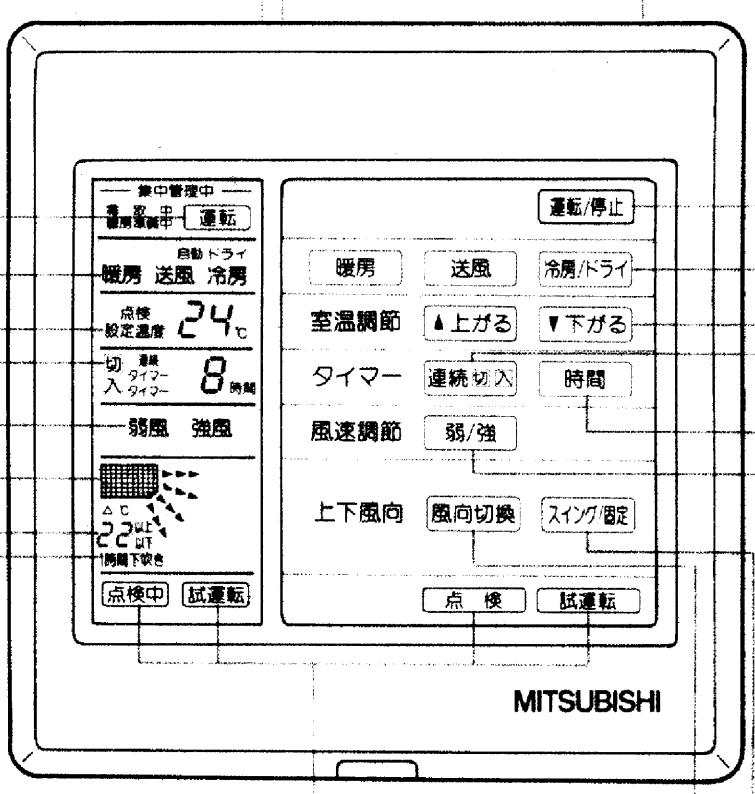
上下風向表示
吹出しの風向を▶印で表示します。

室温表示
運転中の吸込温度を表示します。表示範囲は10～35℃でこれを越える場合は10℃"以下"35℃"以上"と表示します。

1時間下吹き表示
冷房および、エレクトロニクスドライ運転で弱風下吹きにセットしたとき表示します。1時間経過しますと表示は消えます。(8ページ参照)

リモコンの操作

表示部　操作部



上の表示例は説明のためのもので実際とは異なります。

運転／停止 ボタン
ボタンを押すと運転を始めます。もう一度押すと運転を停止します。

運転切換 ボタン
暖房・送風・冷房・エレクトロニクスドライを切換えるときに用います。

室温調節 ボタン
室温の設定をするときに用います。

タイマー切換 ボタン
"切タイマー""入タイマー"に切換えるときに用います。

時間設定 ボタン
タイマー運転時間を1～24時間の範囲で設定できます。

風速調節 ボタン
風速を弱・強に切換えるときに用います。

スイング 固定 ボタン
上下に風をスイングさせるときに用います。

風向切換 ボタン
上下に風向を調節するときに用います。

点検・試運転
点検チェック・試運転時のみに使用します。通常は操作しないでください。

＊風速調節、上下風向調節は集中管理リモコン（別売）併用時でも操作できます。

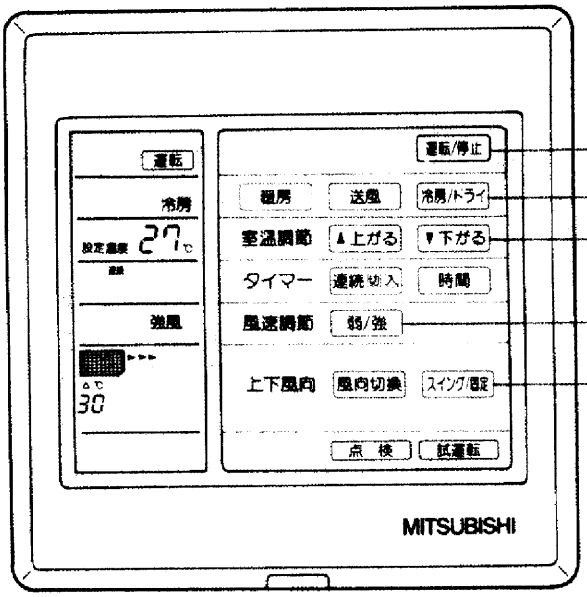
ご　注　意

＊ ユニット停止時は液晶表示部はすべて消えます。
＊ 操作部のボタンを押しますと"ピッ"と音がし操作が確実に行なわれた事をお知らせします。
＊ 操作部は爪等の先のとがったもので操作しないでください。
操作パネルの傷付の原因となります。
＊「集中管理中」と表示が一瞬でて消える場合がありますが、これは故障ではありません。

2. ご使用方法と運転内容 冷房運転

●冷房運転のしかた

- 操作は一度セットしますと、その後は 運転 停止 ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。
  ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。
  (エアコン使用期間中はエアコンの元電源を切らないでください。)
- 冷房/ドライ ボタンは1回押すごとに "冷房"・"エレクトロニクスドライ" が切り換わります。運転内容は表示部で確認してください。



上図表示部の数値や図形は"冷房運転時"の表示例を示します。

1 運転/停止 ボタンを押す

2 冷房/ドライ ボタンを押して "冷房" 表示にする。

3 お好みの室温にあわせる

室温調節のしかたは7ページを参照ください。

4 お好みの風速にあわせる

5 お好みにより上下風向調節をしてください。

- 風向調節のしかたは8ページを参照ください。
- 上下風向は通常水平吹出に自動的にセットされます。

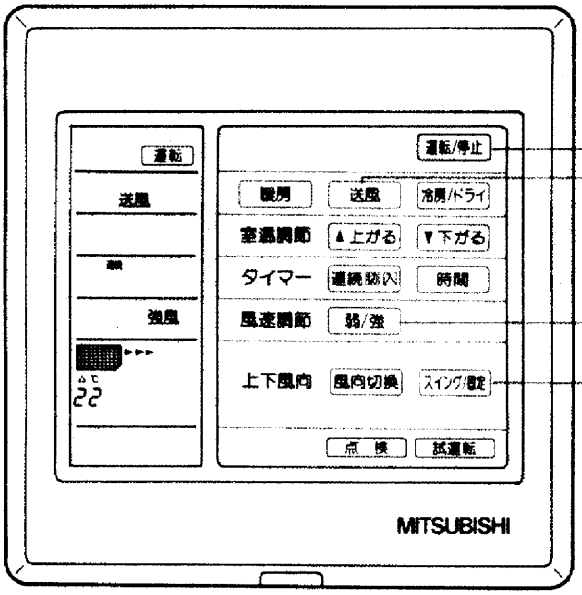
停止 運転/停止 ボタンを押す

いったん運転を停止し、すぐに運転ボタンを押しても機械を保護するため、約3分間は運転しません。約3分経過後自動的に運転を再開します。

ご使用方法と運転内容 送風運転

● 送風運転のしかた

- 操作は一度セットしますと、その後は 運転/停止 ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。
  送風運転は、お部屋の空気を循環させるはたらきをします。
  ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。



上図表示部の数値や図形は"送風運転時"の表示例を示します。

1 運転/停止 ボタンを押す

2 送風 ボタンを押す

3 お好みの風速にあわせる

4 お好みにより上下風向調節をしてください

風向調節のしかたは8ページを参照ください。

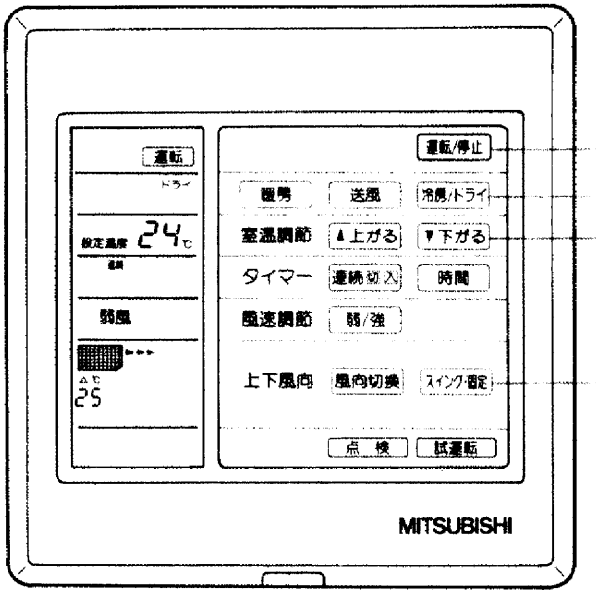
停止 運転/停止 ボタンを押す

注意　送風運転では、室内温度の設定はできません。

ご使用方法と運転内容 エレクトロニクスドライ運転

●エレクトロニクスドライ運転のしかた

- 操作は一度セットしますと、その後は 運転/停止 ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。
  ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。
  (エアコン使用期間中はエアコンの元電源を切らないでください。)
- 室温が18℃以下ですとエレクトロニクスドライ運転はできません。
- 室内ファンは自動調整となり、風速の切換はできません(リモコンの表示のみ変わります)。
- 冷房 ドライ ボタンは1回押すごとに"冷房"・"エレクトロニクスドライ"が切り換わります。運転内容は表示部で確認してください。



上図表示部の数値や図形は"エレクトロニクスドライ運転時"の表示例を示します。

1 運転/停止 ボタンを押す

2 冷房 ドライ ボタンを押して"ドライ"表示にする。

3 お好みの室温にあわせる

室温調節のしかたは7ページを参照ください。

4 お好みにより上下風向調節をしてください。

- 風向調節のしかたは8ページを参照ください。
- 上下風向は通常水平吹出に自動的にセットされます。

停止 運転/停止 ボタンを押す

いったん運転を停止し、すぐに運転ボタンを押しても機械を保護するため、約3分間は運転しません。約3分経過後自動的に運転を再開します。

■エレクトロニクスドライ運転について

エレクトロニクスドライ運転はマイコン制御により、お好みの室温に合わせて冷しすぎを抑えた除湿運転を行ないます(暖房には使用できません)。

- エレクトロニクスドライ運転のしくみ

1. お好みの室温になるまで
   - 室内温度の変化に合わせて圧縮機と室内ファンは連動して自動的に運転・停止を繰り返します。
2. お好みの室温になると
   - 圧縮機・室内ファンとも停止します。
   - 10分間停止が続くと湿度を低く保ため、圧縮機と室内ファンを3分間運転します。

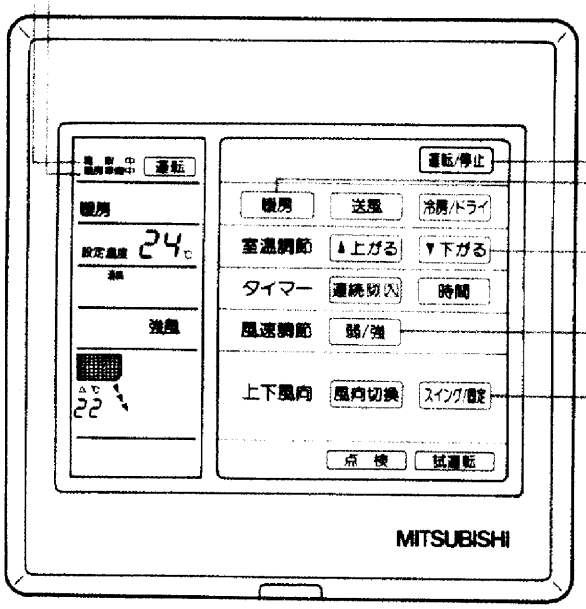
ご使用方法と運転内容 暖房運転

暖房運転のしかた

● 操作は一度セットしますと、その後は 運転 停止 ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。
ご使用になる前に元電源が入っていることをお確めください。
（エアコン使用期間中エアコンの元電源を切らないでください。）

霜取運転しているときだけ表示します。

暖房運転開始から温風が吹き出すまで表示します。



上図の表示部の数値や図形は"暖房運転時"の表示例を示します。

1 運転/停止 ボタンを押す

2 暖房 ボタンを押す

3 お好みの室温にあわせる

室温調節のしかたは7ページを参照ください。

4 お好みの風速にあわせる

5 お好みにより上下風向調節をしてください。

・風向調節のしかたは8ページを参照ください。
・上下風向は通常下吹出に自動的にセットされます。

停止 運転/停止 ボタンを押す

いったん運転を停止し、すぐに運転ボタンを押しても機械を保護するため、約3分間は運転しません。約3分経過後自動的に運転を再開します。

こんなときはマイコンが動作しています。

暖房開始時に風がでない

冷風を出さないよう、室内ファンは吹出空気の温度上昇にあわせて、停止から微風・弱風・設定風量と徐々に切り換わります。少しお待ちいただければ自然に風が出てきます。

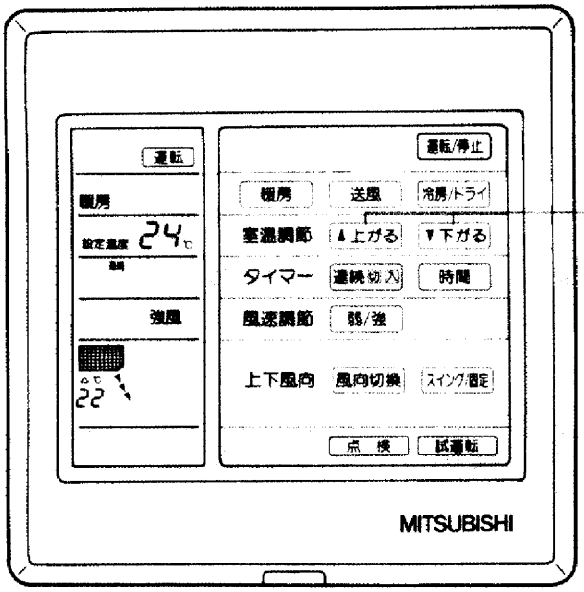
風速が設定どおりでない

お部屋の温度が設定温度に達して、圧縮機が停止しているときは微風となり風量が極端に少なくなります。また霜取運転中は冷風がでないようにするため停止となります。

運転を停止しても風がでる

運転停止後約1分間電気ヒータ等の余熱排除のため室内ファンがまわることがあります。風速は弱風となります。

ご使用方法と運転内容 室温調節のしかた



室温を変えたいときは

設定温度の変更は表示部を見ながら室温調節ボタンを押します。

室温調節ボタンを押して お好みの室温にセット

▲上がる を一度押すと設定が1℃上がります。その後連続して押し続けますと、0.5秒毎に1℃ずつ連続して上がります。

▼下がる を一度押すと設定が1℃下がります。その後連続して押し続けますと、0.5秒毎に1℃ずつ連続して下がります。

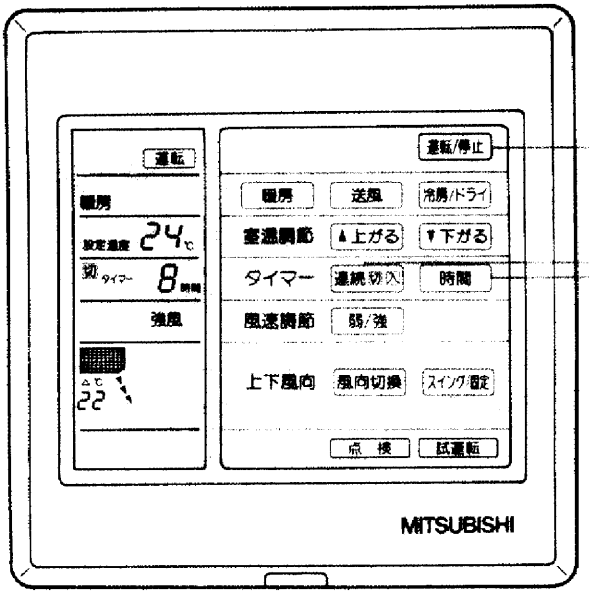
設定温度範囲

冷房 ドライ 19～30℃
暖　房 17～28℃

温度表示例

設定温度 24℃

ご使用方法と運転内容 タイマーの使いかた



タイマーセットのしかた

1 運転/停止 ボタンを押す

2 タイマー切換ボタンを押し 切 タイマーか 入 タイマーにセット

3 タイマー時間のセットをする

- 一度押すと1時間アップし、その後連続して押し続けますと0.5秒毎に1時間ずつアップします。設定最長時間は24時間です。
- 切・入タイマーモードに設定されている場合、残り時間があっても、リモコンの 運転/停止 ボタンを押せば運転(入タイマー)あるいは停止(切タイマー)させることができます。
- 切・入タイマーの設定時間はそれぞれ前回セットされた時間を独立に記憶していますので、再度タイマー運転する場合は、前回の設定時間が自動的にセットされます。

タイマー設定表示例

切 タイマー 8 時間

例は8時間後に運転停止する切タイマーを表わします。時間表示は1時間経過する毎に1時間ずつ少なくなり残り時間を表示します。

解除 運転/停止 ボタンを押す

入タイマーモードに設定されている場合…運転を開始します。
切タイマーモードに設定されている場合…運転を停止します。

タイマーのはたらき

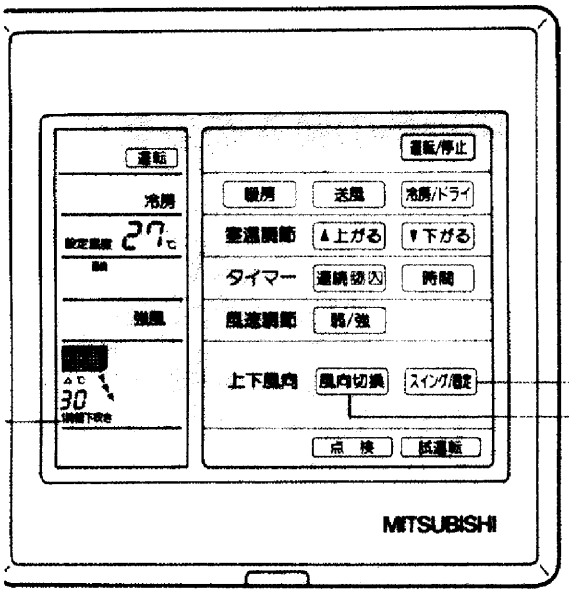
切タイマー

おやすみまえなどにお使いください。セットした時間が経過するとエアコンの運転を停止します。

入タイマー

おめざめどきなどにあわせてセットします。セットした時間が経過するとエアコンの運転を始めます。

ご使用方法と運転内容 風向調節のしかた



冷房およびエレクトロニクスドライ運転で弱風下吹出にセットしたとき表示されます。1時間が経過すると自動的に水平吹き出しにもどり表示が消えます。

リモコンにより上下風向調節しない場合
冷房/ドライ時は　水平吹出　約20°
暖房時は　下吹出　約70°
になります。

上下の風向調節

リモコンによりオートベーンを動かして風向きを変えることができます。

1 スイング 固定 ボタンを押すとオートベーンはスイング↔固定となります。

- スイングに設定すると、オートベーンがスイング範囲内を往復し、風を上下に拡散します。

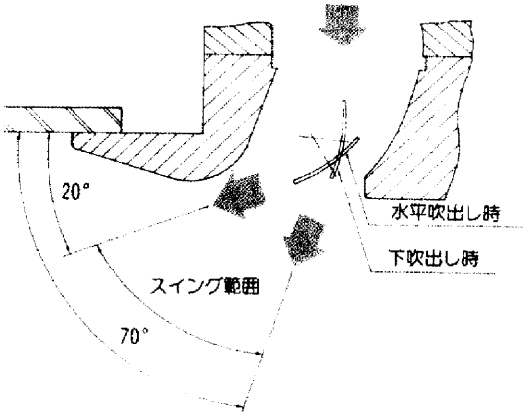
※尚、冷房及び送風時は自動的に風量が変化する“ゆらぎ”運転となります。

- 固定にすると、オートベーンはスイング作動前にセットされていた位置になります。ただし固定設定中に冷房、ドライ、暖房を切り換えた場合は、冷房およびエレクトロニクスドライ時、水平吹出約20°暖房時、下吹出し約70°にセットされます。

スイング作動時のリモコン表示内容

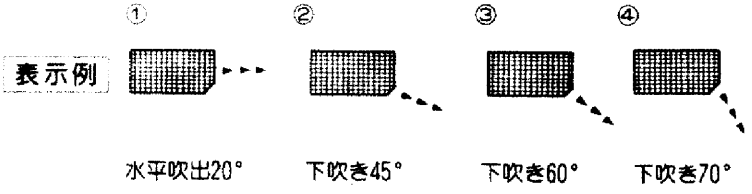
矢印が移動し、オートベーンがスイングしていることを表示します。

※リモコンの矢印表示と実際のオートベーンの位置は同調しません。



2 風向切換 ボタンを押すごとに風向が変わります。

※スイング設定時は 風向切換 ボタンは効きません。



- 冷房強風時・暖房時・送風時は①→②→③→④の順に変わります。
- 冷房強風時、下吹きセット②のまま冷房弱風に風速調節すると、自動的に水平吹出①に変わります。
- 冷房弱風時およびエレクトロニクスドライ運転は上記の液晶表示の風向①→③→④の順に変わります。

冷房弱風時および、エレクトロニクスドライ運転の下吹きセット③④はセット後1時間が経過しますと自動的に水平吹出①にもどります。

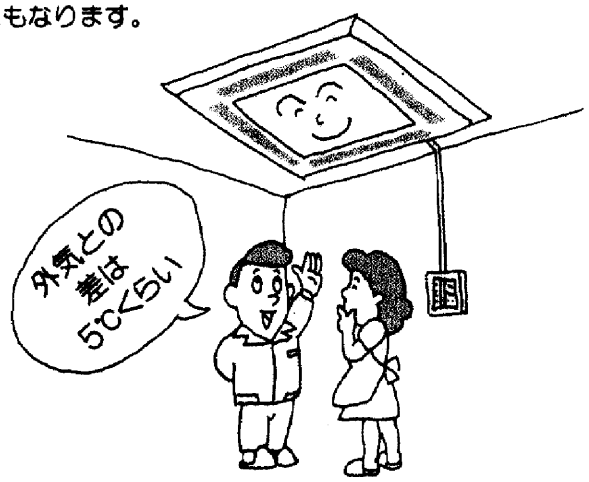
（露付・露タレの原因となりますので繰返しのご使用はやめてください。）

3. 上手なご使用のしかた

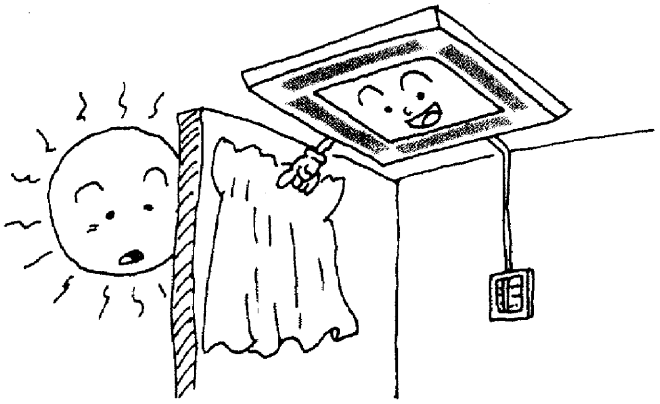
ほんのわずかな心がけで、冷房暖房効果、電気代などの点で一層効果的に使うことができます。

室内温度は適温に

- 冷房運転では、室内と室外の温度差は約5℃以内が適温です。
- 室温を1℃上げると約10%の電力が節約できます。（冷房運転時）
- 冷やしすぎは健康によくありません。電力のムダ使いにもなります。

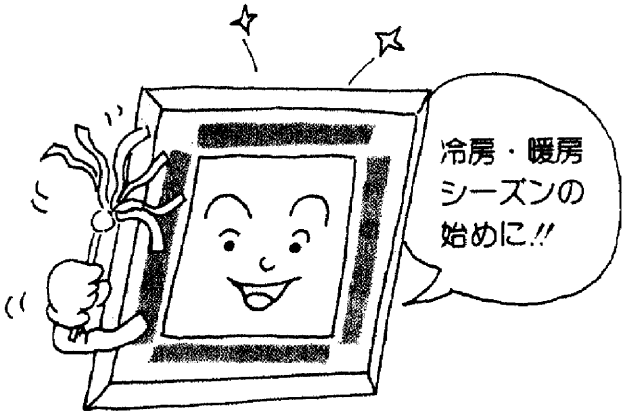


冷房時熱の侵入を少なく



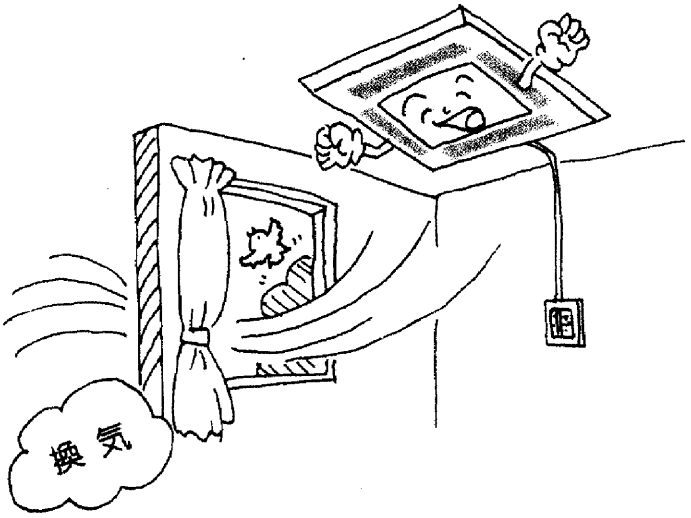
- 冷房時、直射日光の当たる窓にはカーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしてください。
  又、出入口は必要なとき以外は開けないようにしてください。

フィルターの清掃



- フィルターの目づまりは風の流れを少なくし、冷房・暖房効果を弱めます。さらに、そのまま放置しますと故障の原因になります。通常・冷房・暖房シーズンの始めに清掃してください。（特にほこりの多い場合はさらに多く清掃してください。）

ときどき換気を



- 長時間閉め切った部屋では空気が汚れますので時々換気が必要です。ガス器具といっしょに使う場合は、特にご注意ください。当社製〝ロスナイ〟換気扇を利用しますとムダのない換気ができます。詳しくは販売店にご相談ください。

4. お手入れのしかた

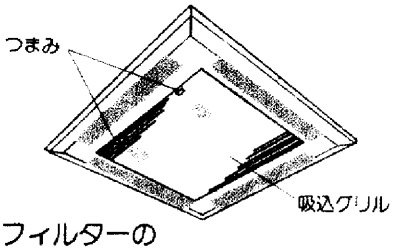
お手入れの前には、必ず、元電源を「切」にしてください。

フィルター

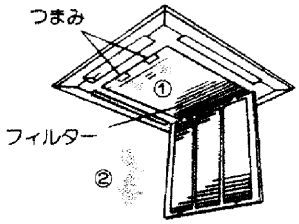
エアフィルターはロングライフフィルターとなっておりますので、通常冷房・暖房のシーズン始めなどに清掃してください。(特にほこりの多い場合はさらに多く清掃してください。)

フィルターの脱着

- 吸込グリルのつまみを矢印の方向へ引くと吸込グリルが開きます。



- フィルターのつまみを矢印①の方向に引くとフィルターが外れますので矢印②の方向に引き抜いてください。



清掃のしかた

- 軽くはたくか電気掃除機で清掃してください。汚れがひどい場合は、中性洗剤をとかしたぬるま湯か水でゆすぎ洗いし、その後洗剤をよく洗い落としてください。洗った後は乾燥させてから元どおりに取り付けてください。

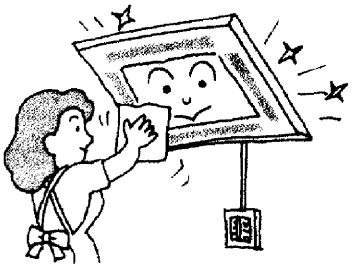
ご　注　意

- フィルターを直射日光に当てたり火にあぶって乾かさないでください。変形することがあります。
- 熱い湯(50℃以上)で洗うと変形することがあります。

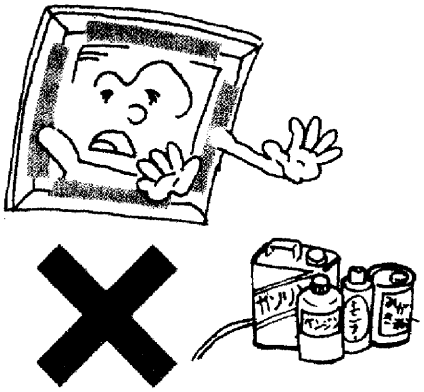
本　体

清掃のしかた

- やわらかい布でからぶきしてください。

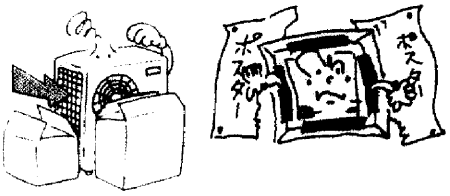


- 手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤(食器用または洗たく用)を使用してください。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・洗剤などは製品をいためますので、絶対使用しないでください。

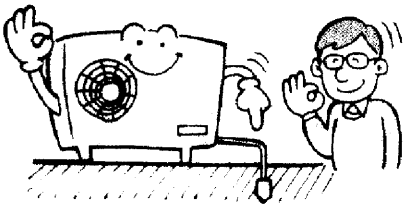


シーズン前

- 室内ユニット・室外ユニットとも吹出口や吸込口をふさいでいないか確かめてください。
- 室外ユニットの保護カバーを必ずはずしてください。



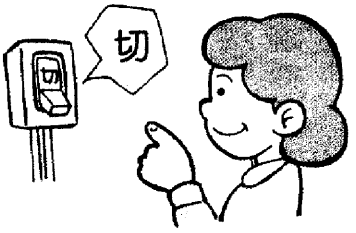
- アース線がはずれていないか確認してください。



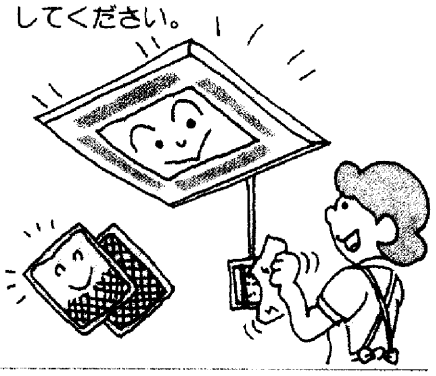
- ドレンホースの折れ曲り、先端の持ち上り、つまりなどを確めてください。
- フィルターを必ず入れてから運転してください。(はずしたままで運転しますと機械が汚れ故障の原因となります。)
- **運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの元電源を"入"にしておいてください。**

シーズン後

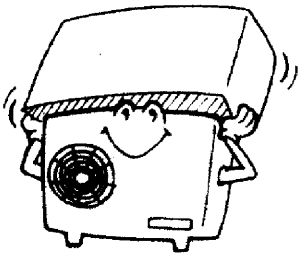
- エアコンの元電源を切ってください。



- フィルターおよび各部のお手入れをしてください。



- 室外ユニットにごみやほこりが入らないようにビニール等でカバーをしてください。



5. サービスをお申しつけの前に

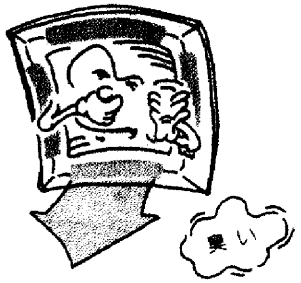
サービスをお申しつけの前に、次の点をお調べください。

機械の状態	リモコン	原因	処置
運転しない	運転/停止 ボタンを押しても"ピッ"と音が出ず、表示も現れない。	停電	停電解除後 運転/停止 ボタンを押す
		元電源が入っていない	元電源を入れる
		元電源のヒューズが切れている	ヒューズの交換
		漏電ブレーカがきれている	漏電ブレーカを入れる
風は出るがよく冷えない または よく暖まらない	液晶表示は、運転状態の表示	温度調節が適正でない	液晶表示の設定温度と吸込温度を確認の上、7ページ「室温調節のしかた」を参照して室温調節ボタンを操作する
		フィルターにホコリやゴミがつまっている	フィルターを清掃してください。10ページ「フィルターの清掃のしかた」を参照
		室内ユニット、室外ユニットの吹出口、吸込口に障害がある	取りのぞく
		窓、ドアが開いている	閉じる
冷風あるいは温風がでない。	液晶表示は、運転状態の表示	3分間再起動防止回路が作動している	圧縮機保護のため、3分再起動防止回路が室外ユニットに内蔵されていますので、圧縮機がすぐ運転しない場合があります。しばらくお待ちください。最長3分間は運転しない場合があります。
運転してもすぐ停止する	液晶表示に"P6"あるいは"P8"が表われる	室内ユニット、室外ユニットの吹出口、吸込口に障害物がある	取りのぞいてから再運転する
		フィルターにホコリやゴミがつまっている	フィルターを掃除してから再運転する10ページ「フィルターの清掃のしかた」を参照

以上のことをお調べになっても、なお不具合の時は、エアコンの元電源を切り、お買上げ販売店に製品名、不具合の状況を連絡してください。また、リモコン液晶表示部に"点検"と"P1～P8、E0"と表示が表われたときは、その表示内容P1～P8、E0を連絡してください。なおご自分での修理は、絶対にしないでください。（U8は異常ではありません。）

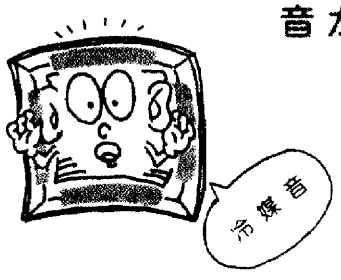
次の場合は故障ではありません

ニオイがする

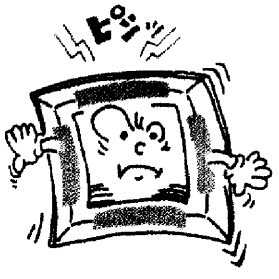


エアコンから吹き出す風がにおうことがあります。これはお部屋の空気中に含まれた煙草のけむり、化粧品、壁や家具などのにおいがエアコンに付着し吹き出されるためです。

音がする



運転中や停止時に、「シュルシュル」などと音がすることがあります。これはエアコン内部の冷媒が流れる音です。



冷・暖房運転の開始後と停止したのちに、「ピシッ」と音がすることがあります。温度変化でパネルなどが膨張・収縮してこすれる音ですので、問題はありません。

6. アフターサービスと保証

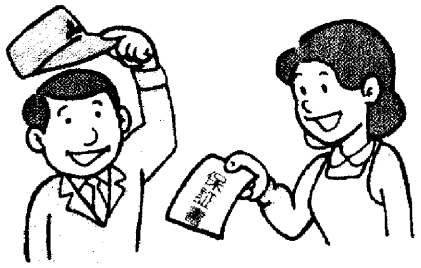
修理を依頼されるときは

ラー異常がありましたら、ただちに運転を停止し、エアコンか元電源を「切」にしてお買上げの販売店にサービスをお申しつけください。

ご連絡の場合は、つぎの４点をハッキリお示しください。

1. 製品の形名は
2. 製品番号は　　保証書に記入してあります。
3. お買上げ年・月は
4. 故障内容（できるだけくわしく）

ナービスマンがお伺いした折には必ず保証書をお示し願います。



保証書・保証期間について

1 この商品には無料修理保証書を別途添付しております。
保証書は販売店で発行しますから、所定事項の記入の有無及び記載内容をご確認いただき大切に保存してください。

2 無料修理保証期間はお買上げの日より１年間です。
無料修理保証書の記載内容によりお買上げ販売店が修理致します。その他詳細は無料修理保証書をご覧ください。

3 無料修理期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。メーカーは販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給致します。
エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後９年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
なお、無料修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買上げの販売店か最寄りの三菱電機サービスセンター又は三菱電機ビルテクノサービスにご相談ください。

7. 工事・移設・点検について

据付場所について

■可燃性ガスの漏れるおそれのある所はさけてください。

■
- 機械油の多い所
- 海浜地区等塩分の多い所
- 湿気の多い場所
- 温泉地帯
- 硫化ガスのある所
- 高周波加工機(高周波ウェルダー等)のある所

など、エアコンの周囲ふんい気が特殊な場所で使用しますと、多くの場合エアコンの故障のもとになります。ご使用はさけてください。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

騒音にもご配慮を

1)据付にあたっては、エアコンの重量に十分耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。

2)エアコンの室外吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。

3)エアコンの室外吹出口の近くに物を置きますと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。

4)エアコンをご使用中異常音がする場合などは、お買上げの販売店にご相談ください。

移設について

■増改築・引越しのためエアコンを取りはずしたり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますのであらかじめ販売店にご相談ください。

電気工事について

■電源は、エアコン専用の回路を設けてください。

■他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカやヒューズが切れることがあります。

■万一の感電防止のため、アースを取りつけてください。
くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。

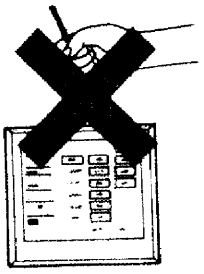
■据付場所によっては、漏電ブレーカの取付が義務付けられています。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。

保守点検

■エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ性能が低下することがあります。ご使用状態によっては、においが発生したり、ゴミ・ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をお勧めします。

8. とくに注意していただきたいこと

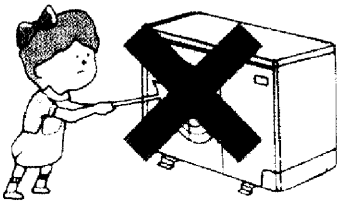
リモコンコードを強く引っぱらないでください。



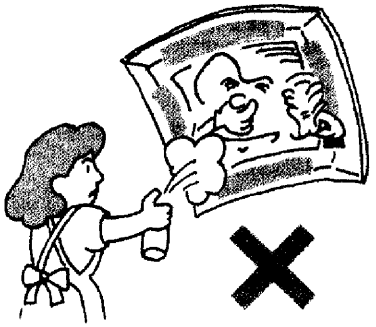
故障の原因となります。

吸込口や吹出口に棒など異物を差し込まないでください。

回転する送風機や電気部品にふれると危険です。とくにお子様にご注意ください。

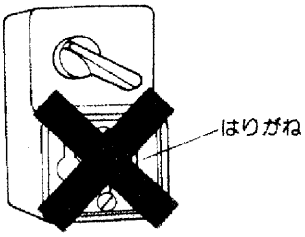


殺虫剤や可燃性スプレーを吹きつけないでください。



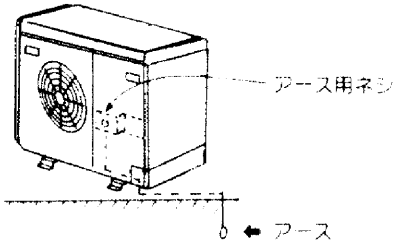
定格電圧・ヒューズ・ブレーカ容量を必ず守ってください。

ヒューズの代わりに針金などを使うことは絶対に行わないでください。故障や火災の原因になります。



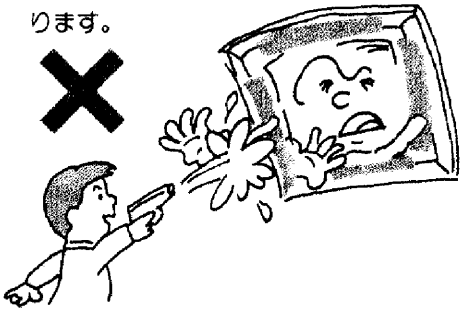
エアコンのアースは必ず取り付けてください。

エアコンのアース端子から確実にアースが接続されていることを確認ください。
(アース用ネジの位置は機種により異なります。)



エアコン本体には水をかけないでください。

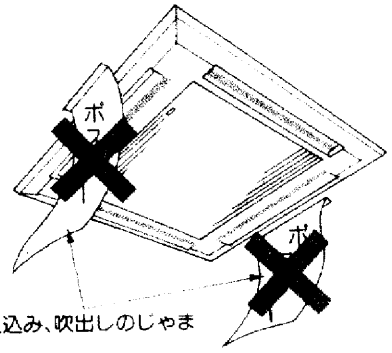
水がかかると、故障や感電のおそれがあります。



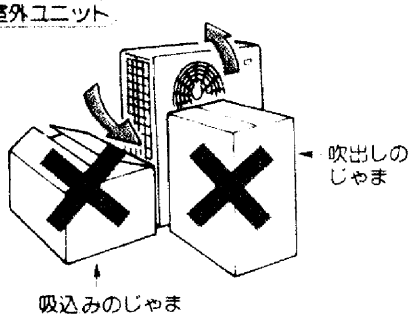
室内、室外ユニットの吸込口や吹出口をふさがないでください。

能力が低下したり、故障の原因となります。

室内ユニット



室外ユニット



停電後の再運転

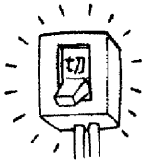
停電などで運転が停止すると「停電時再起動防止回路」が働き停電が解除されても運転しません。そのときは、再びリモコンの 運転/停止 ボタンを押して運転を開始してください。

長期間停止のとき

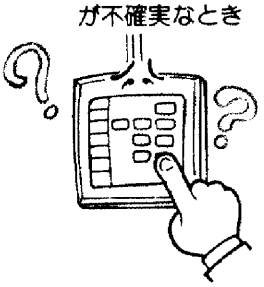
長期間運転を停止するとき、エアコンの元電源を「切」にしておいてください。本体に組込んであるトランスや圧縮機保護用のクランクケースヒータ等により数十ワットの電力が消費されていますのでシーズンオフなど長期間運転を停止するときは元電源を「切」にしておいてください。

つぎのような場合には運転を停止しお買上げの販売店にご相談ください。

ブレーカがたびたび作動するとき



リモコンの作動が不確実なとき



・リモコンの点検表示が時々点滅する時。
・その他いつもと違う状態のとき。

長期間停止から運転を再開のとき

長期間運転停止後、運転を再開するときは、エアコンの始動を円滑にするため運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの元電源を"入"にしておいてください。

12時間

9. 仕　様

ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

50/60Hz

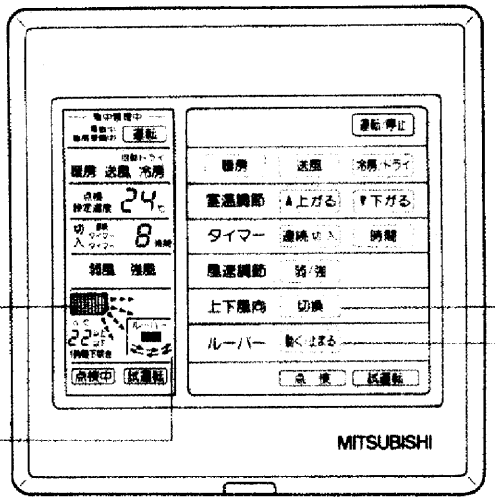
セット形名									
	ヒータレス	PLH-35SGKD	PLH-35GKD	PLH-40SGKD	PLH-40GKD	PLH-45SGKD	PLH-45GKD	PLH-50SGKD	PLH-50GKD
	ヒータ付	PLH-35SGKHD	PLH-35GKHD	PLH-40SGKHD	PLH-40GKHD	PLH-45SGKHD	PLH-45GKHD	PLH-50SGKHD	PLH-50GKHD
性能	冷房能力kcal/h	3150/3550		3550/4000		4000/4500		4500/5000	
	暖房能力kcal/h	3750(4954)	4250(5454)			4300(5676)	5000(6376)	4800(6176)	5500(6876)
室内ユニット形名		PLH-35(S)GK(H)D	PLH-35GK(H)D	PLH-40(S)GK(H)D	PLH-40GK(H)D	PLH-45(S)GK(H)D	PLH-45GK(H)D	PLH-50(S)GK(H)D	PLH-50GK(H)D
室内ユニット	電源	単相200V	単相(3相)200V	単相200V	単相(3相)200V	単相200V	単相(3相)200V	単相200V	単相(3相)200V
	騒音 強－弱dB(A)	33-29				36-30			
	風量 強－弱m³/min	14-11				16-12			
	補助ヒータ KW	(1.4)				(1.6)			
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm	258×820×820							
	質量kg(本体×化粧パネル)	26(27)+7							
化粧パネル形名	ワイヤードリモコン	PLP-090GW							
	ワイヤレスリモコン	PLP-090GL							
室外ユニット形名		PUH-35SEKD	PUH-35EKD	PUH-40SEKD	PUH-40EKD	PUH-45SEKD	PUH-45EKD	PUH-50SEKD	PUH-50EKD
室外ユニット	電源	単相200V	3相200V	単相200V	3相200V	単相200V	3相200V	単相200V	3相200V
	騒音 dB(A)	49 50							
	風量 m³/min	45							
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm	650×870×(295+30)							
	質量 kg	46				52		59	

セット形名										
	ヒータレス	PLH-56GKD	PLH-63GKD	PLH-71GKD	PLH-80GKD	PLH-90GKD	PLH-100GKD	PLH-112GKD	PLH-125GKD	PLH-140GKD
	ヒータ付	PLH-56GKHD	PLH-63GKHD	PLH-71GKHD	PLH-80GKHD	PLH-90GKHD	PLH-100GKHD	PLH-112GKHD	PLH-125GKHD	PLH-140GKHD
性能	冷房能力kcal/h	5000/5600	5600/6300	6300/7100	7100/8000	8000/9000	9000/10000	10000/11200	11200/12500	12500/14000
	暖房能力kcal/h	5900/6700 (7706/8506)		6500/7700 (8306/9506)	7600/9000 (9406/10806)	8600/9800 (10406/11606)	9300/10600 (11536/12836)	12000/13500 (14580/16080)	12200/13800 (14780/16380)	13500/15200 (16080/17780)
室内ユニット形名		PLH-56GK(H)D	PLH-63GK(H)D	PLH-71GK(H)D	PLH-80GK(H)D	PLH-90GK(H)D	PLH-100GK(H)D	PLH-112GK(H)D	PLH-125GK(H)D	PLH-140GK(H)D
室内ユニット	電源	単相(3相)200V								
	騒音 強－弱dB(A)	38-32			43-36	43-36	42-34	43-36		45-38
	風量 強－弱m³/min	18-14			22-16		32-23	33-24		35-25
	補助ヒータ KW	(2.1)					(2.6)	(3.0)		
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm	258×820×820					258×1340×820			
	質量kg(本体×化粧パネル)	28(29)+7					44(45)+10	44(46)+10		
化粧パネル形名	ワイヤードリモコン	PLP-090GW					PLP-140GW			
	ワイヤレスリモコン	PLP-090GL					PLP-140GL			
室外ユニット形名		PUH-56EKD	PUH-63EKD	PUH-71EKD	PUH-80EKD	PUH-90EKD	PUH-100EKD	PUH-112EKD	PUH-125EKD	PUH-140EKD
室外ユニット	電源	3相200V								
	騒音 dB(A)	52-53			53-54	54-55		55-56		55-56
	風量 m³/min	50			95					100
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm	850×870×(295+30)			1258×870×(295+30)			1258×970×(345+30)		
	質量 kg	63		70	88	94		114		117

※(　)内の数値は、ヒータレスの場合は別売補助ヒータ、ヒータ付の場合は組込みの補助ヒータの作動時を示します。
※電気特性は製品に貼付してあります製品名板に記入してあります。

10. 複数台設置時のリモコンのご注意

PAR-H250K形



上下風向表示
吹出しの風向を▶印で表示します。

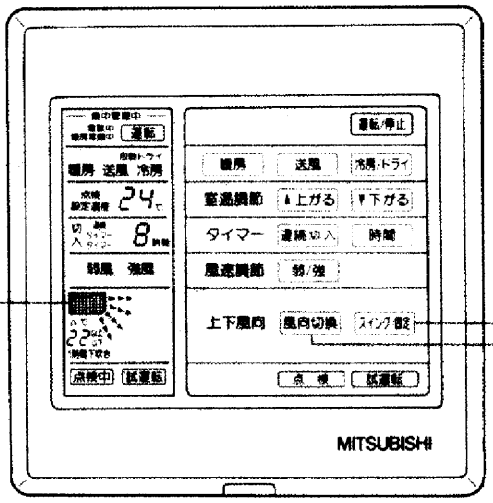
ルーバー作動表示
スイングルーバーの作動を表示します。
停止の場合は表示しません。

上下風向 ボタン
上下に風向を調節するときに用います。

ルーバー ボタン
左右風向の作動・停止に切換えるときに用います。

- リモコンは別売となっております。
- 異形態ユニットとの複数台設置の場合、組合せにより、お買い上げいただいたリモコンが本ユニット専用リモコンでない場合があります。本図をもとに操作確認してください。
- ルーバー機能付き機種と、スイング機能付き機種とを設置した場合、リモコンのルーバー 動く 止まる ボタンは スイング 固定 ボタンと同機能の働きをします。

PAR-H240K形

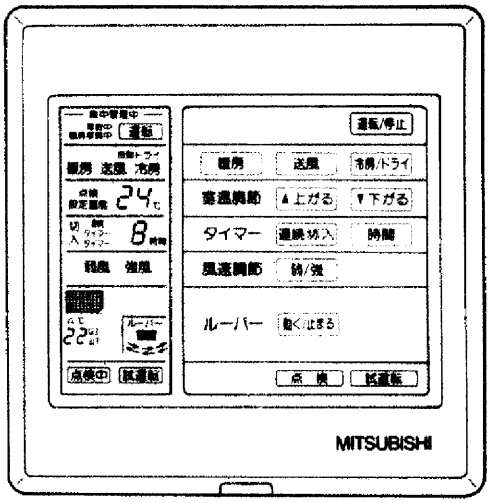


上下風向表示
吹出しの風向を▶印で表示します。

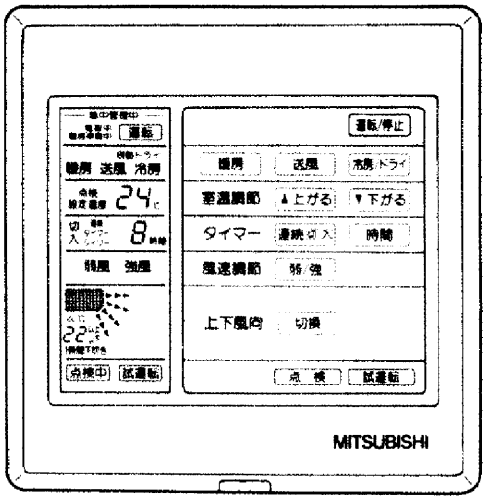
スイング 固定 ボタン
上下に風をスイングさせるときに用います。

風向切換 ボタン
上下に風向を調節するときに用います。

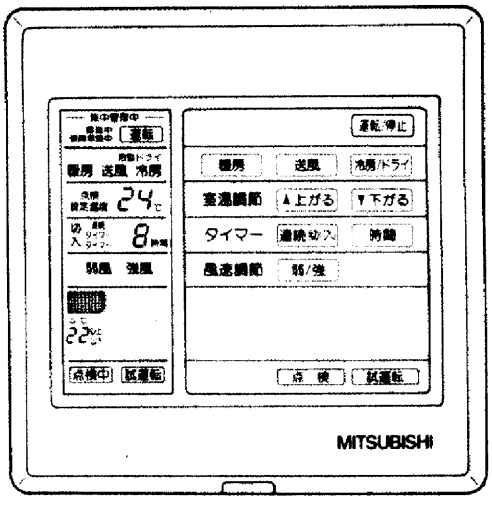
PAR-H140K形



PAR-H150K形



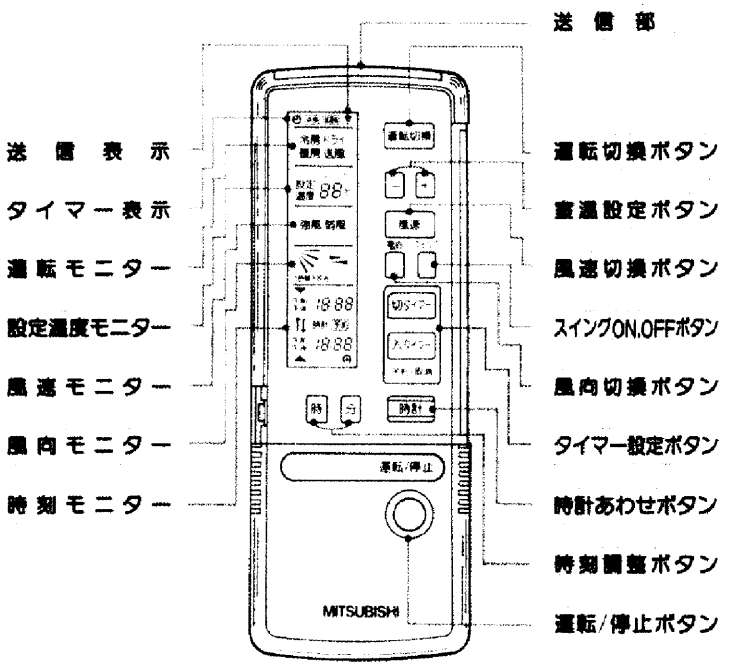
PAR-H050K形



11. ワイヤレス リモコン

●ワイヤレスリモコン

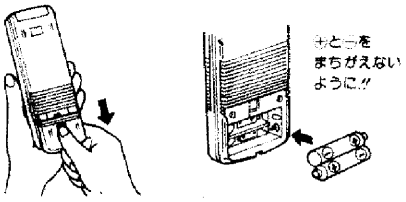
操作の際は、送信部を受光アダプタに向けて、受光アダプタより"ピッ"と音がすることを確認してください。



リモコンに電池を入れる。

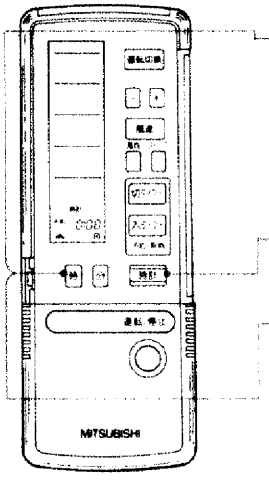
ご注意
- 交換する電池は必ず2本共新しい同じ種類のものをお使いください。
- 長時間使用しない場合電池は取出しておいてください。

リモコンの表示が見えなくなったり、信号が届かなくなったときは新しい電池と交換してください。
裏面のフタをはずして新しい電池を入れます。
単四乾電池（三菱アルカリ乾電池LR03（AM4）など）を2本使用します。



時刻設定

電池交換時は必ず、現在の時刻をあわせてください。



電池を交換したとき

①電池を交換すると、リモコンの全部の表示が約3秒間点灯します。
②現在時刻モニター部だけが 0:00 で点滅します。
③時刻調整ボタン（時および分）を押して、現在の時刻にあわせてください。

④これで設定完了です。（約1分後に全ての表示は自動的に消えます。）

現在時刻の変更のしかた

①時計あわせボタンを押す。
（▲が点灯します。）

②時刻調整ボタン（時および分）を押して、現在の時刻にあわせてください。

③これで設定完了です。（約1分後に▲は消えます。）

※ワイヤレスリモコン操作方法の詳細はワイヤレスリモコンに付属の説明書をご参照ください。

エアコンのそばにこの一冊！きっとお役に立ちます。

後日のために記入しておくとべんりです。		
お買上げ店名	電話	
お買上げ(据付)日	年	月　日

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2−2−3(三菱電機ビル)

BB79A309H01